

# 令和5年度 湖東小学校 グランドデザイン

茅野市の教育

21世紀を切り開く 心豊かで、たくましく、やさしい、夢のある 子ども

## 【心のよつばのクローバープラン】

心豊かで…子どもの心情・課題を大切にされた考え、議論する道徳  
たくましく…認められ、自己有用感が高まる生活づくり 生徒指導  
やさしい…仲間・集団づくりとソーシャルボンドを基礎としたいじめ対策  
夢のある…多様性を包み込む学校づくりとよいな支援体制

生きる力を育む

- 読書教育
- 主体的・対話的で深い学び
- 幼保小連携教育（育ちをつなげる）
- 小中一貫教育（学びの一貫性）
- 生き方教育（自分たちが生きていく未来をえく）
- 縄文市民科（自立・協働・創造に学ぶ）

北部中学校区教育目標 豊かな自然・文化の中で、たくましく、粘り強く、共に考え、未来（地域）を担う子ども

## 【湖東小の子どもたち】

- ・元気に遊び、心根がやさしい。
- ・やることかわかると意欲的に取り組む。
- ・言葉がけに素直に反応できる。
- ・主体性や、他を思いやる心を更に育てたい

学校教育目標  
考える子  
すすんで やり抜く子  
思いやる子

## 【地域の様子】

- ・学校に大変協力的である。
- ・明るく楽しく生活できる安心な学校を願っている。
- ・地域を知り、地域で学び育つことを期待している。

## 【願う子どもの姿】

### 考える子

- ・自分の考えをもち自分で判断する子
- ・「対話」によって学び合う子
- ・考えることを楽しむ子
- ・創り出す子

### すすんで やり抜く子

- ・自らあいさつをする子
- ・自ら進んで取り組む子
- ・ていねいに取り組む子
- ・チャレンジする心をもつ子

### 思いやる子

- ・自分も友達のことも大切にする子
- ・友達のよさや違いを認め合う子
- ・「ありがとう」の気持ちを伝える子
- ・心を向けて話を聴く子

## 【指導目標】

明日もまた来たくなる学校

～ふるさとに学び、次世代を担う心豊かでたくましい子どもの育成～

全校研究テーマ 「～考えることを楽しむ子ども～」

## 【重点目標】

### 1 授業づくり

- ・子どもが「問い」をもち、一人で・皆で考えることを楽しむ授業づくり
- ・「納得する」「学ぶ意味を感じ得る」「知的な好奇心が高まる」「わからなさを表出できる」授業づくり。
- ・「めあて」「ポイント」「ふりかえり」の日常的な実践
- ・考えるためのツールとしてICT機器の良さを生かした活用

### 2 活動づくり

- ・生活科・総合的な学習の時間（含縄文科）を軸にした楽しさ、やりがい等「核」のある学校生活
- ・湖東地区の実践家や専門家と協働
- ・学年や年齢を超えた交流活動による相手意識、自己有用感の育成
- ・「創る」ことを取り入れた学校行事・児童会活動

### 3 ところづくり

- ・自ら進んであいさつ
- ・互いのよさや違い、多様性を認め合い、一人一人が尊重される学級づくり
- ・「ありがとう」が交わされ、存在を認め合える学級づくり
- ・豊かな言葉と心を育む読書活動の推進
- ・行動分析やQI検査等を活用した確かな児童理解に支えられた学校生活

- 1 生きて働く「知識・技能」
- 2 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力」
- 3 学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」の涵養

## 校内研修

- ・非違行為防止の徹底
- ・読書教育
- ・職員の専門性に学び合う・検査理解
- ・信州型UD 多様性を包み込む学校

## 地域・家庭との協働

## 子どものための働き方改革

- ・質の高い授業に向けて
- ・業務の効率化に向けた意識改革と学校体制
- ・開かれた学級 チーム支援

## 開かれた学校

- ・学校、学年、学級だよりによる発信
- ・学校自己評価、外音階評価
- ・地域や保護者の願いの汲み上げ
- ・保護者や地域の方が参加・参画する機会工夫
- ・誠意ある対話と対応
- ・「ふれあい広場」地域の方の場の設置

## 湖東小コミュニティスクールの推進

- ・湖東のひと、もの、こと、心に触れる
- ・地域を知り、地域に愛着と誇りをもつ
- ・湖東の自然や伝統を生かした教育活動
- ・地域の方の専門性や経験、力を生かす
- ・学校を地域の方の場に  
地域を子どもの学びの場に

## 地域・諸団体との連携

- ・「育ちあいちの」との連携
- ・湖東の教育を語る会
- ・学校運営協議会等からの声を生かした目標の設定
- ・日々の安全の確保、非常時や緊急時を想定した連携